

## 春の感謝祭報告 ならやま産野菜を煮込んだカレー!!

エコファーム 萱野 勉

春の感謝祭は、前日の雨も上がった6月22日(木)、紫陽花が一段と鮮やかに咲くベースキャンプで開催しました。今年の参加者は、会員83名に来客4名の合計87名で、最多の参加者となりました。



今年は池田さんのご指導を受け、男性全員で榛原産和牛すじ肉入り「男のカレー作り」にチャレンジしました。そして、エコファームの女性メンバーは、野菜サラダ、ふかし芋作り準備に取り掛かりました。



玉ねぎ、じゃがいも、ニンニク、人参、胡瓜、リーフレタス、ズッキーニ、茄子など、苗作りから丹精込めて育てたならやま産の有機野菜たっぷりのメニューです。西出さん提供のお米(ヒノヒカリ)10kgは、薪竈(かまど)でご飯を炊き

あげるのに、男性陣が水加減から火加減など、「初めチョロチョロ中パッパッ」と唱えながら小一時間あまり奮闘。

恐る恐る蓋をとり、炊き加減を調べると、ならやま産の黒米入りと白米ご飯のどちらも美味しく炊きあがっていました。又、カレーライス、野菜サラダ、ふかし芋もできあがりしました。



指導者は池田さん、炊飯係は弓場さん・中西さん・吉川さん、かまど係は青木さん、カレー係は小山さん・松本さん・田中さん、ガスコンロ係は富井さん、米洗い係は萱野さん・三瀬さん、サラダ作りは女性全員、という総動員体制で、予定の時間までに準備を整えることができました。

感謝祭のスタートの合図とともに調理台の前に長蛇の列ができました。大地の恵みに感謝の気持ちで、賞味して頂きました。とくにカレーは、全員野球の「汗と涙」の“塩あじ”が効いてか、大好評で、あっという間の完食でした。

エコファームの皆さん、池田さん以下女性メンバーの方々には、色々とお世話になりました。お陰で「アンコール」の声が出るほどの成果をあげることができました。ありがとうございました。